

09/889023

PCT/JP00/07967

10.11.00 #3

日 本 国 特 許 庁

PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

REC'D 28 NOV 2000

WIPO

PCT

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

J#00/7967

出 願 年 月 日

Date of Application:

1999年11月12日

出 願 番 号

Application Number:

平成11年特許願第323021号

EKU

出 願 人

Applicant (s):

ソニー株式会社

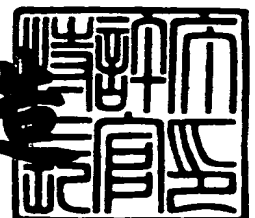
PRIORITY
DOCUMENT

SUBMITTED OR TRANSMITTED IN
COMPLIANCE WITH RULE 17.1(a) OR (b)

2000年 9月18日

特 許 庁 長 官
Commissioner,
Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2000-3073611

【書類名】 特許願

【整理番号】 9900894203

【提出日】 平成11年11月12日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 7/08

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社
内

 【氏名】 森田 利広

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社
内

 【氏名】 畠中 光行

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社
内

 【氏名】 小島 清信

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社
内

 【氏名】 城間 真

【特許出願人】

 【識別番号】 000002185

 【氏名又は名称】 ソニー株式会社

 【代表者】 出井 伸之

【代理人】

 【識別番号】 100082131

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 稲本 義雄

【電話番号】 03-3369-6479

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 032089

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9708842

【ブルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 情報処理装置および方法、並びにプログラム格納媒体

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 コンテンツを記録している情報処理装置において、

前記コンテンツの利用履歴を示す第 1 の情報と、前記コンテンツに関連する第 2 の情報の少なくともいずれか一方、および前記コンテンツに対応する重みを算出するための第 3 の情報を記録する記録手段と、

前記記録手段が記録している、前記第 1 の情報と前記第 2 の情報の少なくともいずれか一方、および前記第 3 の情報を基に、前記コンテンツ毎に重みを算出する算出手段と、

前記算出手段が算出した重みを基に、前記コンテンツを選択する選択手段と、

前記選択手段により選択された前記コンテンツを、前記第 3 の情報に対応する組み合わせに対応付ける対応付け手段と

を含むことを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】 前記第 3 の情報を受信する受信手段

を更に含むことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】 コンテンツとともに、前記コンテンツの利用履歴を示す第 1 の情報と、前記コンテンツに関連する第 2 の情報の少なくともいずれか一方、および前記コンテンツに対応する重みを算出するための第 3 の情報を記録している情報処理装置の情報処理方法において、

記録している、前記第 1 の情報と前記第 2 の情報の少なくともいずれか一方、および前記第 3 の情報を基に、前記コンテンツ毎に重みを算出する算出ステップと、

前記算出ステップの処理で算出した重みを基に、前記コンテンツを選択する選択ステップと、

前記選択ステップの処理で選択された前記コンテンツを、前記第 3 の情報に対応する組み合わせに対応付ける対応付けステップと

を含むことを特徴とする情報処理方法。

【請求項 4】 コンテンツとともに、前記コンテンツの利用履歴を示す第 1

の情報と、前記コンテンツに関連する第 2 の情報の少なくともいずれか一方、および前記コンテンツに対応する重みを算出するための第 3 の情報を記録している情報処理装置の情報処理用のプログラムであって、

記録している、前記第 1 の情報と前記第 2 の情報の少なくともいずれか一方、および前記第 3 の情報を基に、前記コンテンツ毎に重みを算出する算出ステップと、

前記算出ステップの処理で算出した重みを基に、前記コンテンツを選択する選択ステップと、

前記選択ステップの処理で選択された前記コンテンツを、前記第 3 の情報に対応する組み合わせに対応付ける対応付けステップと

からなることを特徴とするプログラムを情報処理装置に実行させるプログラム格納媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、情報処理装置および方法、並びにプログラム格納媒体に関し、特に、所定のコンテンツを取り扱う情報処理装置および方法、並びにプログラム格納媒体に関する。

【0002】

【従来の技術】

スピーカおよび所定のデコード機能を有するパーソナルコンピュータなどの情報処理装置は、多数の音楽データなどのコンテンツを記録して、選択されたコンテンツを再生することかできる。

【0003】

パーソナルコンピュータが、多数のコンテンツを取り扱うとき、使用者に、所望するコンテンツの組み合わせを登録させる。このとき、パーソナルコンピュータは、登録した組み合わせを基に、コンテンツを表示したり、あるいは再生することができる。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、コンテンツの数が膨大になったとき、コンテンツの組み合わせを登録することは、大変面倒な作業である。また、コンテンツの数が多くても、使用者がコンテンツの組み合わせを登録するとき、決まったコンテンツを選択しがちで、多数の組み合わせを生成することは、困難であった。

【0 0 0 5】

本発明はこのような状況に鑑みてなされたものであり、簡単にコンテンツの多数の組み合わせを生成することができるようにすることを目的とする。

【0 0 0 6】

【課題を解決するための手段】

請求項 1 に記載の情報処理装置は、コンテンツの利用履歴を示す第 1 の情報と、コンテンツに関連する第 2 の情報の少なくともいずれか一方、およびコンテンツに対応する重みを算出するための第 3 の情報を記録する記録手段と、記録手段が記録している、第 1 の情報と第 2 の情報の少なくともいずれか一方、および第 3 の情報を基に、コンテンツ毎に重みを算出する算出手段と、算出手段が算出した重みを基に、コンテンツを選択する選択手段と、選択手段により選択されたコンテンツを、第 3 の情報に対応する組み合わせに対応付ける対応付け手段とを含むことを特徴とする。

【0 0 0 7】

情報処理装置は、第 3 の情報を受信する受信手段を更に設けることができる。

【0 0 0 8】

請求項 3 に記載の情報処理方法は、記録している、第 1 の情報と第 2 の情報の少なくともいずれか一方、および第 3 の情報を基に、コンテンツ毎に重みを算出する算出ステップと、算出ステップの処理で算出した重みを基に、コンテンツを選択する選択ステップと、選択ステップの処理で選択されたコンテンツを、第 3 の情報に対応する組み合わせに対応付ける対応付けステップとを含むことを特徴とする。

【0 0 0 9】

請求項 4 に記載のプログラム格納媒体のプログラムは、記録している、第 1 の

情報と第2の情報の少なくともいずれか一方、および第3の情報を基に、コンテンツ毎に重みを算出する算出ステップと、算出ステップの処理で算出した重みを基に、コンテンツを選択する選択ステップと、選択ステップの処理で選択されたコンテンツを、第3の情報に対応する組み合わせに対応付ける対応付けステップとからなることを特徴とする。

【0010】

請求項1に記載の情報処理装置、請求項3に記載の情報処理方法、および請求項4に記載のプログラム格納媒体においては、コンテンツの利用履歴を示す第1の情報とコンテンツに関連する第2の情報の少なくともいずれか一方、およびコンテンツに対応する重みを算出するための第3の情報を基に、コンテンツ毎に重みが算出され、算出した重みを基に、コンテンツが選択され、選択されたコンテンツが、第3の情報に対応する組み合わせに対応付けられる。

【0011】

【発明の実施の形態】

図1は、本発明に係る音楽データ管理システムの一実施の形態を示す図である。パーソナルコンピュータ1は、ローカルエリアネットワークまたはインターネットなどから構成されるネットワーク2に接続されている。パーソナルコンピュータ1は、EMD (Electrical Music Distribution) サーバ4-1乃至4-3から受信した、または後述するCD (Compact Disc) から読み取った音楽のデータ(以下、コンテンツと称する)を、所定の圧縮の方式(例えば、ATRAC3 (商標))に変換するとともにDES (Data Encryption Standard) などの暗号化方式で暗号化して記録する。

【0012】

パーソナルコンピュータ1は、暗号化して記録しているコンテンツに対応して、コンテンツの利用条件を示す利用条件のデータを記録する。利用条件のデータは、例えば、その利用条件のデータに対応するコンテンツを同時に3台のポータブルデバイス (Portable Device (PDとも称する)) 6-1乃至6-3で利用できる、コピーすることができる、他のパーソナルコンピュータに移動することができるなどを示す。利用条件のデータの詳細は、後述する。

【0013】

パーソナルコンピュータ1は、暗号化して記録しているコンテンツを、接続されているポータブルデバイス6-1に記憶させるとともに、ポータブルデバイス6-1に記憶させたことに対応して、記憶させたコンテンツに対応する利用条件のデータを更新する（以下、チェックアウトと称する）。パーソナルコンピュータ1は、暗号化して記録しているコンテンツを、接続されているポータブルデバイス6-2に記憶させるとともに、ポータブルデバイス6-2に記憶させたことに対応して、記憶させたコンテンツに対応する利用条件のデータを更新する。パーソナルコンピュータ1は、暗号化して記録しているコンテンツを、接続されているポータブルデバイス6-3に記憶させるとともに、ポータブルデバイス6-3に記憶させたことに対応して、記憶させたコンテンツに対応する利用条件のデータを更新する。

【0014】

また、パーソナルコンピュータ1は、接続されているポータブルデバイス6-1に記憶されているコンテンツを、ポータブルデバイス6-1に消去させて、消去させたコンテンツに対応する利用条件のデータを更新する（以下、チェックインと称する）。パーソナルコンピュータ1は、接続されているポータブルデバイス6-2に記憶されているコンテンツを、ポータブルデバイス6-2に消去させて、消去させたコンテンツに対応する利用条件のデータを更新する。パーソナルコンピュータ1は、接続されているポータブルデバイス6-3に記憶されているコンテンツを、ポータブルデバイス6-3に消去させて、消去させたコンテンツに対応する利用条件のデータを更新する。

【0015】

EMD登録サーバ3は、パーソナルコンピュータ1がEMDサーバ4-1乃至4-3からコンテンツの取得を開始するとき、パーソナルコンピュータ1の要求に対応して、ネットワーク2を介して、パーソナルコンピュータ1とEMDサーバ4-1乃至4-3との相互認証に必要な認証鍵をパーソナルコンピュータ1に送信するとともに、EMDサーバ4-1乃至4-3に接続するためのプログラムをパーソナルコンピュータ1に送信する。

【0016】

EMDサーバ4-1は、パーソナルコンピュータ1の要求に対応して、ネットワーク2を介して、パーソナルコンピュータ1にコンテンツを供給する。EMDサーバ4-2は、パーソナルコンピュータ1の要求に対応して、ネットワーク2を介して、パーソナルコンピュータ1にコンテンツを供給する。EMDサーバ4-3は、パーソナルコンピュータ1の要求に対応して、ネットワーク2を介して、パーソナルコンピュータ1にコンテンツを供給する。

【0017】

EMDサーバ4-1乃至4-3のそれぞれが供給するコンテンツは、同一または異なる圧縮の方式で圧縮されている。EMDサーバ4-1乃至4-3のそれぞれが供給するコンテンツは、同一または異なる暗号化の方式で暗号化されている。

【0018】

WWW (World Wide Web) サーバ5-1は、パーソナルコンピュータ1の要求に対応して、ネットワーク2を介して、コンテンツを読み取ったCD（例えば、CDのアルバム名、またはCDの販売会社など）、およびCDから読み取ったコンテンツに対応するデータ（例えば、曲名、または作曲者名など）をパーソナルコンピュータ1に供給する。WWWサーバ5-2は、パーソナルコンピュータ1の要求に対応して、ネットワーク2を介して、コンテンツを読み取ったCD、およびCDから読み取ったコンテンツに対応するデータをパーソナルコンピュータ1に供給する。

【0019】

ポータブルデバイス6-1は、パーソナルコンピュータ1から供給されたコンテンツ（すなわち、チェックアウトされたコンテンツ）を記憶する。ポータブルデバイス6-1は、記憶しているコンテンツを再生し、図示せぬヘッドフォンなどに出力する。使用者は、コンテンツを記憶したポータブルデバイス6-1をパーソナルコンピュータ1から取り外して、持ち歩き、記憶しているコンテンツを再生させて、コンテンツに対応する音楽などをヘッドフォンなどで聴くことができる。

【0020】

ポータブルデバイス 6-2 は、パーソナルコンピュータ 1 から供給されたコンテンツを記憶する。ポータブルデバイス 6-2 は、記憶しているコンテンツを再生し、図示せぬヘッドフォンなどに出力する。使用者は、コンテンツを記憶したポータブルデバイス 6-2 をパーソナルコンピュータ 1 から取り外して、持ち歩き、記憶しているコンテンツを再生させて、コンテンツに対応する音楽などをヘッドフォンなどで聴くことができる。

【0021】

ポータブルデバイス 6-3 は、パーソナルコンピュータ 1 から供給されたコンテンツを記憶する。ポータブルデバイス 6-3 は、記憶しているコンテンツを再生し、図示せぬヘッドフォンなどに出力する。使用者は、コンテンツを記憶したポータブルデバイス 6-3 をパーソナルコンピュータ 1 から取り外して、持ち歩き、記憶しているコンテンツを再生させて、コンテンツに対応する音楽などをヘッドフォンなどで聴くことができる。

【0022】

図 2 は、パーソナルコンピュータ 1 の構成を説明する図である。CPU (Central Processing Unit) 11 は、各種アプリケーションプログラム（詳細については後述する）や、OS (Operating System) を実際に実行する。ROM (Read-only Memory) 12 は、一般的には、CPU 11 が使用するプログラムや演算用のパラメータのうちの基本的に固定のデータを格納する。RAM (Random-Access Memory) 13 は、CPU 11 の実行において使用するプログラムや、その実行において適宜変化するパラメータを格納する。これらは CPU バスなどから構成されるホストバス 14 により相互に接続されている。

【0023】

ホストバス 14 は、ブリッジ 15 を介して、PCI (Peripheral Component Interconnect/Interface) バスなどの外部バス 16 に接続されている。

【0024】

キーボード 18 は、CPU 11 に各種の指令を入力するとき、使用者により操作される。マウス 19 は、ディスプレイ 20 の画面上のポイントの指示や選択を

行うとき、使用者により操作される。ディスプレイ 20 は、液晶表示装置または CRT (Cathode Ray Tube) などから成り、各種情報をテキストやイメージで表示する。HDD (Hard Disk Drive) 21 は、ハードディスクを駆動し、それらに CPU 11 によって実行するプログラムや情報を記録または再生させる。

【0025】

ドライブ 22 は、装着されている磁気ディスク 41、光ディスク 42 (CD を含む)、光磁気ディスク 43、または半導体メモリ 44 に記録されているデータまたはプログラムを読み出して、そのデータまたはプログラムを、インターフェース 17、外部バス 16、ブリッジ 15、およびホストバス 14 を介して接続されている RAM 13 に供給する。

【0026】

USB (Universal Serial Bus) ポート 23-1 には、所定のケーブルを介して、ポータブルデバイス 6-1 が接続される。USB ポート 23-1 は、インターフェース 17、外部バス 16、ブリッジ 15、またはホストバス 14 を介して、HDD 21、CPU 11、または RAM 13 から供給されたデータ (例えば、コンテンツまたはポータブルデバイス 6-1 のコマンドなどを含む) をポータブルデバイス 6-1 に出力する。

【0027】

USB ポート 23-2 には、所定のケーブルを介して、ポータブルデバイス 6-2 が接続される。USB ポート 23-2 は、インターフェース 17、外部バス 16、ブリッジ 15、またはホストバス 14 を介して、HDD 21、CPU 11、または RAM 13 から供給されたデータ (例えば、コンテンツまたはポータブルデバイス 6-2 のコマンドなどを含む) をポータブルデバイス 6-2 に出力する。

【0028】

USB ポート 23-3 には、所定のケーブルを介して、ポータブルデバイス 6-3 が接続される。USB ポート 23-3 は、インターフェース 17、外部バス 16、ブリッジ 15、またはホストバス 14 を介して、HDD 21、CPU 11、または RAM 13 から供給されたデータ (例えば、コンテンツまたはポータブ

ルデバイス 6-3 のコマンドなどを含む) をポータブルデバイス 6-3 に出力する。

【0029】

スピーカ 24 は、インターフェース 17 から供給されたデータ、または、音声信号を基に、コンテンツに対応する所定の音声を出力する。

【0030】

これらのキーボード 18 乃至スピーカ 24 は、インターフェース 17 に接続されており、インターフェース 17 は、外部バス 16、ブリッジ 15、およびホストバス 14 を介して CPU 11 に接続されている。

【0031】

通信部 25 は、ネットワーク 2 が接続され、CPU 11、または HDD 21 から供給されたデータ（例えば、登録の要求、またはコンテンツの送信要求など）を、所定の方式のパケットに格納して、ネットワーク 2 を介して、送信するとともに、ネットワーク 2 を介して、受信したパケットに格納されているデータ（例えば、認証鍵、またはコンテンツなど）を CPU 11、RAM 13、または HDD 21 に出力する。

【0032】

通信部 25 は、外部バス 16、ブリッジ 15、およびホストバス 14 を介して CPU 11 に接続されている。

【0033】

図 3 は、EMD 登録サーバ 3 の構成を説明する図である。CPU 61 は、Web サーバプログラムなどのアプリケーションプログラムや、OS を実際に実行する。ROM 62 は、一般的には、CPU 61 が使用するプログラムや演算用のパラメータのうちの基本的に固定のデータを格納する。RAM 63 は、CPU 61 の実行において使用するプログラムや、その実行において適宜変化するパラメータを格納する。これらは CPU バスなどから構成されるホストバス 64 により相互に接続されている。

【0034】

ホストバス 64 は、ブリッジ 65 を介して、PCI バスなどの外部バス 66 に

接続されている。

【0035】

キーボード68は、CPU61に各種の指令を入力するとき、使用者により操作される。マウス69は、ディスプレイ70の画面上のポイントの指示や選択を行うとき、使用者により操作される。ディスプレイ70は、液晶表示装置またはCRTなどから成り、各種情報をテキストやイメージで表示する。HDD71は、ハードディスクを駆動し、それらにCPU61によって実行するプログラムや情報を記録または再生させる。

【0036】

ドライブ72は、装着されている磁気ディスク91、光ディスク92、光磁気ディスク93、または半導体メモリ94に記録されているデータまたはプログラムを読み出して、そのデータまたはプログラムを、インターフェース67、外部バス66、ブリッジ65、およびホストバス64を介して接続されているRAM63に供給する。

【0037】

これらのキーボード68乃至ドライブ72は、インターフェース67に接続されており、インターフェース67は、外部バス66、ブリッジ65、およびホストバス64を介してCPU61に接続されている。

【0038】

通信部73は、ネットワーク2が接続され、ネットワーク2を介して、受信したパケットに格納されているデータ（例えば、後述する登録に必要なデータ、または所定のプログラムのID (Identifier) など）をCPU61、RAM63、またはHDD71に出力するとともに、CPU61、またはHDD71から供給されたデータ（例えば、所定の数の認証鍵、またはプログラムなど）を、所定の方式のパケットに格納して、ネットワーク2を介して、送信する。

【0039】

通信部73は、外部バス66、ブリッジ65、およびホストバス64を介してCPU61に接続されている。

【0040】

EMDサーバ4-1乃至4-3、並びにWWWサーバ5-1および5-2のそれぞれの構成は、EMD登録サーバ3の構成と同様なので、その説明は省略する。

【0041】

次に、パーソナルコンピュータ1が所定のプログラムを実行することにより実現する機能について説明する。

【0042】

図4は、CPU11の所定のプログラムの実行等により実現される、パーソナルコンピュータ1の機能の構成を説明するブロック図である。コンテンツ管理プログラム111は、EMD選択プログラム131、チェックイン/チェックアウト管理プログラム132、暗号方式変換プログラム133、圧縮方式変換プログラム134、暗号化プログラム135、利用条件変換プログラム136、署名管理プログラム137、認証プログラム138、復号プログラム139、PD用ドライバ140、購入用ドライバ141、および購入用ドライバ142などの複数のプログラムで構成されている。

【0043】

コンテンツ管理プログラム111は、例えば、シャッフルされているインストラクション、または暗号化されているインストラクションなどで記述されて、その処理内容を外部から隠蔽し、その処理内容の読解が困難になる（例えば、使用者が、直接、コンテンツ管理プログラム111を読み出しても、インストラクションを特定できないなど）ように構成されている。

【0044】

EMD選択プログラム131は、コンテンツ管理プログラム111がパーソナルコンピュータ1にインストールされるとき、コンテンツ管理プログラム111には含まれず、後述するEMDの登録の処理において、ネットワーク2を介して、EMD登録サーバ3から受信される。EMD選択プログラム131は、EMDサーバ4-1乃至4-3のいずれかとの接続を選択して、購入用アプリケーション115、または購入用ドライバ141若しくは142に、EMDサーバ4-1乃至4-3のいずれかとの通信（例えば、コンテンツを購入するときの、コンテ

ンツのダウンロードなど) を実行させる。

【0045】

チェックイン/チェックアウト管理プログラム132は、チェックインまたはチェックアウトの設定、およびコンテンツデータベース114に記録されている利用条件ファイル162-1乃至162-Nに基づいて、コンテンツファイル161-1乃至161-Nに格納されているコンテンツをポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかにチェックアウトするか、またはポータブルデバイス6-1乃至6-3に記憶されているコンテンツをチェックインする。

【0046】

チェックイン/チェックアウト管理プログラム132は、チェックインまたはチェックアウトの処理に対応して、コンテンツデータベース114に記録されている利用条件ファイル162-1乃至162-Nに格納されている利用条件のデータを更新する。

【0047】

暗号方式変換プログラム133は、ネットワーク2を介して、購入用アプリケーションプログラム115がEMDサーバ4-1から受信したコンテンツの暗号化の方式、購入用ドライバ141がEMDサーバ4-2から受信したコンテンツの暗号化の方式、または購入用ドライバ142がEMDサーバ4-3から受信したコンテンツの暗号化の方式を、コンテンツデータベース114が記録しているコンテンツファイル161-1乃至161-Nに格納されているコンテンツと同一の暗号化の方式に変換する。

【0048】

また、暗号方式変換プログラム133は、ポータブルデバイス6-1または6-3にコンテンツをチェックアウトするとき、チェックアウトするコンテンツを、ポータブルデバイス6-1または6-3が利用可能な暗号化方式に変換する。

【0049】

圧縮方式変換プログラム134は、ネットワーク2を介して、購入用アプリケーションプログラム115がEMDサーバ4-1から受信したコンテンツの圧縮の方式、購入用ドライバ141がEMDサーバ4-2から受信したコンテンツの

圧縮の方式、または購入用ドライバ 142 が EMD サーバ 4-3 から受信したコンテンツの圧縮の方式を、コンテンツデータベース 114 が記録しているコンテンツファイル 161-1 乃至 161-N に格納されているコンテンツと同一の圧縮の方式に変換する。

【0050】

また、圧縮方式変換プログラム 134 は、ポータブルデバイス 6-1 または 6-3 にコンテンツをチェックアウトするとき、チェックアウトするコンテンツを、ポータブルデバイス 6-1 または 6-3 が利用可能な圧縮の方式に変換する。

【0051】

暗号化プログラム 135 は、例えば CD から読み取られ、録音プログラム 113 から供給されたコンテンツ（暗号化されていない）を、コンテンツデータベース 114 が記録しているコンテンツファイル 161-1 乃至 161-N に格納されているコンテンツと同一の暗号化の方式で暗号化する。

【0052】

利用条件変換プログラム 136 は、ネットワーク 2 を介して、購入用アプリケーションプログラム 115 が EMD サーバ 4-1 から受信したコンテンツの利用条件を示すデータ（いわゆる、Usage Rule）、購入用ドライバ 141 が EMD サーバ 4-2 から受信したコンテンツの利用条件を示すデータ、または購入用ドライバ 142 が EMD サーバ 4-3 から受信したコンテンツの利用条件を示すデータを、コンテンツデータベース 114 が記録している利用条件ファイル 162-1 乃至 162-N に格納されている利用条件データと同一のフォーマットに変換する。

【0053】

また、利用条件変換プログラム 136 は、ポータブルデバイス 6-1 または 6-3 にコンテンツをチェックアウトするとき、チェックアウトするコンテンツに対応する利用条件のデータを、ポータブルデバイス 6-1 または 6-3 が利用可能な利用条件のデータに変換する。

【0054】

署名管理プログラム 137 は、チェックインまたはチェックアウトの処理を実

行する前に、コンテンツデータベース 114 に記録されている利用条件ファイル 162-1 乃至 162-N に格納されている利用条件のデータに含まれている署名（後述する）を基に、利用条件のデータの改竄を検出する。署名管理プログラム 137 は、チェックインまたはチェックアウトの処理に伴う、コンテンツデータベース 114 に記録されている利用条件ファイル 162-1 乃至 162-N に格納されている利用条件のデータを更新に対応して、利用条件のデータに含まれる署名を更新する。

【0055】

認証プログラム 138 は、コンテンツ管理プログラム 111 と購入用アプリケーションプログラム 115 との相互認証の処理、およびコンテンツ管理プログラム 111 と購入用ドライバ 141 との相互認証の処理を実行する。また、認証プログラム 138 は、EMD サーバ 4-1 と購入用アプリケーションプログラム 115 との相互認証の処理、EMD サーバ 4-2 と購入用ドライバ 141 との相互認証の処理、および EMD サーバ 4-3 と購入用ドライバ 142 との相互認証の処理で利用される認証鍵を記憶している。

【0056】

認証プログラム 138 が相互認証の処理で利用する認証鍵は、コンテンツ管理プログラム 111 がパーソナルコンピュータ 1 にインストールされたとき、認証プログラム 138 に記憶されておらず、表示操作指示プログラム 112 により登録の処理が正常に実行されたとき、EMD 登録サーバ 3 から供給され、認証プログラム 138 に記憶される。

【0057】

復号プログラム 139 は、コンテンツデータベース 114 が記録しているコンテンツファイル 161-1 乃至 161-N に格納されているコンテンツをパーソナルコンピュータ 1 が再生するとき、コンテンツを復号する。

【0058】

PD 用ドライバ 140 は、ポータブルデバイス 6-2 に所定のコンテンツをチェックアウトするとき、またはポータブルデバイス 6-2 から所定のコンテンツをチェックインするとき、ポータブルデバイス 6-2 にコンテンツまたはポータ

ブルデバイス 6-2 に所定の処理を実行させるコマンドを供給する。

【0059】

PD用ドライバ 140 は、ポータブルデバイス 6-1 に所定のコンテンツをチェックアウトするとき、またはポータブルデバイス 6-1 から所定のコンテンツをチェックインするとき、デバイスドライバ 116-1 にコンテンツ、またはデバイスドライバ 116-1 に所定の処理を実行させるコマンドを供給する。

【0060】

PD用ドライバ 140 は、ポータブルデバイス 6-3 に所定のコンテンツをチェックアウトするとき、またはポータブルデバイス 6-3 から所定のコンテンツをチェックインするとき、デバイスドライバ 116-2 にコンテンツ、またはデバイスドライバ 116-2 に所定の処理を実行させるコマンドを供給する。

【0061】

購入用ドライバ 141 は、いわゆる、プラグインプログラムであり、コンテンツ管理プログラム 111 と共にインストールされ、EMD登録サーバ 3 からネットワーク 2 を介して供給され、または所定の CD に記録されて供給される。購入用ドライバ 141 は、パーソナルコンピュータ 1 にインストールされたとき、コンテンツ管理プログラム 111 の有する所定の形式のインターフェースを介して、コンテンツ管理プログラム 111 とデータを送受信する。

【0062】

購入用ドライバ 141 は、ネットワーク 2 を介して、EMDサーバ 4-2 に所定のコンテンツの送信を要求するとともに、EMDサーバ 4-2 からコンテンツを受信する。また、購入用ドライバ 141 は、EMDサーバ 4-2 からコンテンツを受信するとき、課金の処理を実行する。

【0063】

購入用ドライバ 142 は、コンテンツ管理プログラム 111 と共にインストールされるプログラムであり、ネットワーク 2 を介して、EMDサーバ 4-3 に所定のコンテンツの送信を要求するとともに、EMDサーバ 4-3 からコンテンツを受信する。また、購入用ドライバ 142 は、EMDサーバ 4-3 からコンテンツを受信するとき、課金の処理を実行する。

【0064】

表示操作指示プログラム112は、フィルタリングデータファイル181、表示データファイル182、画像ファイル183-1乃至183-K、または履歴データファイル184を基に、ディスプレイ20に所定のウィンドウの画像を表示させ、キーボード18またはマウス19への操作を基に、コンテンツ管理プログラム111にチェックインまたはチェックアウトなどの処理の実行を指示する。

【0065】

フィルタリングデータファイル181は、コンテンツデータベース114に記録されているコンテンツファイル161-1乃至161-Nに格納されているコンテンツそれぞれに重み付けをするためのデータを格納して、HDD21に記録されている。

【0066】

表示データファイル182は、コンテンツデータベース114に記録されているコンテンツファイル161-1乃至161-Nに格納されているコンテンツに対応するデータを格納して、HDD21に記録されている。

【0067】

画像ファイル183-1乃至183-Kは、コンテンツデータベース114に記録されているコンテンツファイル161-1乃至161-Nに対応する画像、または後述するパッケージに対応する画像を格納して、HDD21に記録されている。

【0068】

以下、画像ファイル183-1乃至183-Kを個々に区別する必要がないとき、単に、画像ファイル183と称する。

【0069】

履歴データファイル184は、コンテンツデータベース114に記録されているコンテンツファイル161-1乃至161-Nに格納されているコンテンツがチェックアウトされた回数、チェックインされた回数、その日付などの履歴データを格納して、HDD21に記録されている。

【 0 0 7 0 】

表示操作指示プログラム 1 1 2 は、登録の処理のとき、ネットワーク 2 を介して、EMD 登録サーバ 3 に、予め記憶しているコンテンツ管理プログラム 1 1 1 の ID を送信するとともに、EMD 登録サーバ 3 から認証用鍵および EMD 選択プログラム 1 3 1 を受信して、コンテンツ管理プログラム 1 1 1 に認証用鍵および EMD 選択プログラム 1 3 1 を供給する。

【 0 0 7 1 】

録音プログラム 1 1 3 は、所定のウィンドウの画像を表示させて、キーボード 1 8 またはマウス 1 9 への操作を基に、ドライブ 2 2 に装着された光ディスク 4 2 である CD からコンテンツの録音時間などのデータを読み出す。

【 0 0 7 2 】

録音プログラム 1 1 3 は、CD に記録されているコンテンツの録音時間などを基に、ネットワーク 2 を介して、WWW サーバ 5 - 1 または 5 - 2 に CD に対応するデータ（例えば、アルバム名、またはアーティスト名など）または CD に記録されているコンテンツに対応するデータ（例えば、曲名など）の送信を要求するとともに、WWW サーバ 5 - 1 または 5 - 2 から CD に対応するデータまたは CD に記録されているコンテンツに対応するデータを受信する。

【 0 0 7 3 】

録音プログラム 1 1 3 は、受信した CD に対応するデータまたは CD に記録されているコンテンツに対応するデータを、表示操作指示プログラム 1 1 2 に供給する。

【 0 0 7 4 】

また、録音の指示が入力されたとき、録音プログラム 1 1 3 は、ドライブ 2 2 に装着された光ディスク 4 2 である CD からコンテンツを読み出して、コンテンツ管理プログラム 1 1 1 に出力する。

【 0 0 7 5 】

コンテンツデータベース 1 1 4 は、コンテンツ管理プログラム 1 1 1 から供給された所定の方式で圧縮され、所定の方式で暗号化されているコンテンツを、コンテンツファイル 1 6 1 - 1 乃至 1 6 1 - N のいずれかに格納する（HDD 2 1

に記録する)。コンテンツデータベース114は、コンテンツファイル161-1乃至161-Nにそれぞれ格納されているコンテンツに対応する利用条件のデータを、コンテンツが格納されているコンテンツファイル161-1乃至161-Nにそれぞれ対応する利用条件ファイル162-1乃至162-Nのいずれかに格納する(HDD21に記録する)。

【0076】

コンテンツデータベース114は、コンテンツファイル161-1乃至161-Nまたは利用条件ファイル162-1乃至162-Nをレコードとして記録してもよい。

【0077】

例えば、コンテンツファイル161-1に格納されているコンテンツに対応する利用条件のデータは、利用条件ファイル162-1に格納されている。コンテンツファイル161-Nに格納されているコンテンツに対応する利用条件のデータは、利用条件ファイル162-Nに格納されている。

【0078】

以下、コンテンツファイル161-1乃至161-Nを個々に区別する必要がないとき、単に、コンテンツファイル161と称する。以下、利用条件ファイル162-1乃至162-Nを個々に区別する必要がないとき、単に、利用条件ファイル162と称する。

【0079】

図5は、利用条件ファイル162-1乃至162-Nに格納されている利用条件のデータの例を示す図である。コンテンツIDは、コンテンツファイル161-1または161-Nのそれぞれに格納されているコンテンツを特定するデータである。チェックアウト可能には、“YES”または“NO”のいずれかの値が設定され、“YES”が設定されているとき、コンテンツ管理プログラム111は、コンテンツIDで特定されたコンテンツをポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかにチェックアウトすることができる。チェックアウト可能に“NO”が設定されているとき、コンテンツ管理プログラム111は、コンテンツIDで特定されたコンテンツをポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれにも

チェックアウトしない。

【0080】

チェックアウト可能回数には、コンテンツ管理プログラム 1 1 1 が実行できるチェックアウトの回数が設定される。コンテンツ管理プログラム 1 1 1 がチェックアウトを一回実行したとき、チェックアウト可能回数はデクリメントされる。コンテンツ管理プログラム 1 1 1 がチェックインを一回実行したとき、チェックアウト可能回数はインクリメントされる。

【0081】

チェックアウトを実行して、チェックアウト可能回数が” 1 ” から” 0 ” になったとき、チェックアウト可能には、” NO ” が設定される。チェックインを実行して、チェックアウト可能回数が” 0 ” から” 1 ” になったとき、チェックアウト可能には、” YES ” が設定される。

【0082】

ムーブ可能には、” YES ” または” NO ” のいずれかの値が設定され、” YES ” が設定されているとき、コンテンツ管理プログラム 1 1 1 は、コンテンツ ID で特定されたコンテンツをムーブすることができる。ムーブ可能に” NO ” が設定されているとき、コンテンツ管理プログラム 1 1 1 は、コンテンツ ID で特定されたコンテンツをムーブしない。

【0083】

コピー可能には、” YES ” または” NO ” のいずれかの値が設定され、” YES ” が設定されているとき、コンテンツ管理プログラム 1 1 1 は、コンテンツ ID で特定されたコンテンツをコピーすることができる。コピー可能に” NO ” が設定されているとき、コンテンツ管理プログラム 1 1 1 は、コンテンツ ID で特定されたコンテンツをコピーしない。

【0084】

コピー可能回数には、コンテンツ管理プログラム 1 1 1 が実行できるコピーの回数が設定される。

【0085】

使用期限には、コンテンツ ID で特定されたコンテンツを利用（チェックアウト

トまたは再生など) できる期間が記述されている。

【0086】

使用可能地域には、コンテンツIDで特定されたコンテンツを利用(チェックアウトまたは再生など) できる地域(例えば、日本または全世界など) が記述されている。

【0087】

署名には、コンテンツID乃至使用可能地域に設定されたデータを基に、署名管理プログラム137が生成するデータ(以下、署名データと称する) が格納される。署名データは、利用条件のデータの改竄の検出に利用される。署名管理プログラム137の署名データを生成するアルゴリズムは、一方向性関数で、かつ公開されないので、コンテンツ管理プログラム111を供給する者以外は、コンテンツID乃至使用可能地域に設定されたデータを基に、正しい署名データを生成することが困難である。

【0088】

購入用アプリケーションプログラム115は、EMD登録サーバ3からネットワーク2を介して供給され、または所定のCDに記録されて供給される。購入用アプリケーションプログラム115は、ネットワーク2を介して、EMDサーバ4-1に所定のコンテンツの送信を要求するとともに、EMDサーバ4-1からコンテンツを受信して、コンテンツ管理プログラム111に供給する。また、購入用アプリケーションプログラム115は、EMDサーバ4-1からコンテンツを受信するとき、課金の処理を実行する。

【0089】

次に、表示データファイル82に格納されているデータとコンテンツデータベースに格納されているコンテンツファイル161-1乃至161-Nとの対応付けについて説明する。

【0090】

コンテンツファイル161-1乃至161-Nのいずれかに格納されているコンテンツは、所定のパッケージに属する。パッケージは、より詳細には、オリジナルパッケージ、マイセレクトパッケージ、またはフィルタリングパッケージの

いずれかである。

【0091】

オリジナルパッケージは、1以上のコンテンツが属し、EMDサーバ4-1乃至4-3におけるコンテンツの分類（例えば、いわゆるアルバムに対応する）、または一枚のCDに対応する。コンテンツは、いずれかのオリジナルパッケージに属し、複数のオリジナルパッケージに属することができない。また、コンテンツが属するオリジナルパッケージは、変更することができない。使用者は、オリジナルパッケージに対応する情報の一部を編集（情報の追加、または追加した情報の変更）することができる。

【0092】

図6は、表示データファイル182に含まれる、オリジナルパッケージとコンテンツの関係を規定するオリジナルパッケージ用表示データ201とコンテンツファイル161-1乃至161-Nとの関係の例を説明する図である。オリジナルパッケージ用表示データ201は、パッケージ用表示データ211-1乃至211-Mを含む。

【0093】

パッケージ用表示データ211-1は、コンテンツ表示用データ221-1-1乃至221-1-iに相互に関連付けられている。

【0094】

コンテンツ表示用データ221-1-1は、コンテンツファイル161-1に格納されているコンテンツに対応している。コンテンツファイル161-1に格納されているコンテンツの利用条件のデータは、利用条件ファイル162-1に格納されている。

【0095】

コンテンツ表示用データ221-1-2は、コンテンツファイル161-2に格納されているコンテンツに対応している。コンテンツファイル161-2に格納されているコンテンツの利用条件のデータは、利用条件ファイル162-2に格納されている。

【0096】

コンテンツ表示用データ 221-1-i は、コンテンツファイル 161-q に格納されているコンテンツに対応している。コンテンツファイル 161-q に格納されているコンテンツの利用条件のデータは、利用条件ファイル 162-q に格納されている。

【0097】

パッケージ用表示データ 211-2 は、コンテンツ表示用データ 221-2-1 乃至 221-2-j に相互に関連付けられている。

【0098】

コンテンツ表示用データ 221-2-1 は、コンテンツファイル 161-(q+1) に格納されているコンテンツに対応している。コンテンツファイル 161-(q+1) に格納されているコンテンツの利用条件のデータは、利用条件ファイル 162-(q+1) に格納されている。

【0099】

コンテンツ表示用データ 221-2-2 は、コンテンツファイル 161-(q+2) に格納されているコンテンツに対応している。コンテンツファイル 161-(q+2) に格納されているコンテンツの利用条件のデータは、利用条件ファイル 162-(q+2) に格納されている。

【0100】

コンテンツ表示用データ 221-2-j は、コンテンツファイル 161-r に格納されているコンテンツに対応している。コンテンツファイル 161-r に格納されているコンテンツの利用条件のデータは、利用条件ファイル 162-r に格納されている。

【0101】

同様に、パッケージ用表示データ 211-M は、コンテンツ表示用データ 221-M-1 乃至 221-M-p に相互に関連付けられている。

【0102】

コンテンツ表示用データ 221-M-p は、コンテンツファイル 161-N に格納されているコンテンツに対応している。コンテンツファイル 161-N に格納されているコンテンツの利用条件のデータは、利用条件ファイル 162-N に

格納されている。

【0103】

以下、パッケージ用表示データ 211-1 乃至 211-M を個々に区別する必要がないとき、単にパッケージ用表示データ 211 と称する。以下、コンテンツ表示用データ 221-1-1 乃至 221-M-p を個々に区別する必要がないとき、単にコンテンツ表示用データ 221 と称する。

【0104】

以下、コンテンツファイル 161-1 乃至 161-N を個々に区別する必要がないとき、単にコンテンツファイル 161 と称する。以下、利用条件ファイル 162-1 乃至 162-N を個々に区別する必要がないとき、単に利用条件ファイル 162 と称する。

【0105】

図 7 は、表示データファイル 182 の構成例を示す図である。図 7 (A) は、パッケージ用表示データ 221 の例を示す図である。パッケージ用表示データ 221 は、パッケージを特定するパッケージ ID のデータ、オリジナルパッケージ、マイセレクトパッケージ、またはフィルタリングパッケージのいずれかを識別するためのパッケージ種類のデータ、パッケージ名称のデータ、アーティスト名のデータ、ジャンル名のデータ、およびパッケージに対応する画像が格納されている画像ファイル名を示すデータ、およびパッケージに属する 1 以上のコンテンツに対応するコンテンツ ID のデータから構成される。使用者に追加されたオリジナルパッケージに対応する情報は、図示せぬデータとして、パッケージ用表示データ 221 に追加される。

【0106】

図 7 (B) は、コンテンツ表示用データ 221 の例を示す図である。コンテンツ表示用データ 221 は、コンテンツ ID のデータ、対応するコンテンツが属するオリジナルパッケージを特定するためのオリジナルパッケージ ID のデータ、曲名のデータ、チェックアウト回数のデータ、およびコンテンツに対応する画像が格納されている画像ファイル名を示すデータから構成される。

【0107】

更に、表示データファイル 182 は、図 7 (C) に示すように、コンテンツ I D に対応させて、データ種類とデータとを記録するようにしてもよい。

【0108】

マイセレクトパッケージは、使用者が任意に選択した 1 以上のコンテンツが属する。マイセレクトパッケージにいずれのコンテンツが属するかは、使用者が任意に編集することができる。コンテンツは、1 以上のマイセレクトパッケージに同時に属することができる。また、コンテンツは、いずれのマイセレクトパッケージに属しなくともよい。

【0109】

図 8 は、表示データファイル 182 に属する、マイセレクトパッケージとコンテンツの関係を規定するマイセレクトパッケージ用表示データ 241 とコンテンツファイル 161-1 乃至 161-N との関係を説明する図である。マイセレクトパッケージ用表示データ 241 は、パッケージ用表示データ 251-1 乃至 251-S を含む。

【0110】

パッケージ用表示データ 251-1 は、使用者の設定に対応して、コンテンツ表示用データ 221-1-1、221-2-2、または 221-1-i などに関連付けられている。

【0111】

パッケージ用表示データ 251-2 は、使用者の設定に対応して、コンテンツ表示用データ 221-2-j、221-3-1、または 221-1-2 などに関連付けられている。

【0112】

同様に、パッケージ用表示データ 251-S は、使用者の設定に対応して、コンテンツ表示用データ 221-2-2、221-2-1、または 221-1-i などに関連付けられている。

【0113】

以下、パッケージ用表示データ 251-1 乃至 251-S を個々に区別する必要がないとき、単にパッケージ用表示データ 251 と称する。

【0114】

パッケージ用表示データ251は、図7(A)を参照して説明したパッケージ用表示データ221と同様の構造を有するので、その説明は省略する。

【0115】

このように、使用者は、マイセレクトパッケージに任意のコンテンツを属させることができ、1つのコンテンツは、複数のマイセレクトパッケージに属する場合がある。

【0116】

フィルタリングパッケージには、フィルタリングデータファイル181に格納されているフィルタリングデータを基に選択されたコンテンツが属する。フィルタリングデータは、EMDサーバ4-1乃至4-3またはWWWサーバ5-1若しくは5-2などからネットワーク2を介して供給され、または所定のCDに記録されて供給される。使用者は、フィルタリングデータファイル181に格納されているフィルタリングデータを編集することができる。

【0117】

フィルタリングデータは、所定のコンテンツを選択する、またはコンテンツに対応する重みを算出する基準となる。例えば、今週のJ-POP（日本のポップス）ベストテンに対応するフィルタリングデータを利用すれば、パーソナルコンピュータ1は、今週の日本のポップス1位のコンテンツ乃至今週の日本のポップス10位のコンテンツを特定することができる。

【0118】

フィルタリングデータファイル181は、例えば、過去1月間にチェックアウトされていた期間が長い順にコンテンツを選択するフィルタリングデータ、過去半年間にチェックアウトされた回数が多いコンテンツを選択するフィルタリングデータ、または曲名に”愛”の文字が含まれているコンテンツを選択するフィルタリングデータなどを含んでいる。

【0119】

このようにフィルタリングパッケージのコンテンツは、コンテンツに対応するコンテンツ用表示データ221（コンテンツ用表示データ221に使用者が設定

したデータを含む)、または履歴データ 1 8 4 などと、フィルタリングデータとを対応させて選択される。

【0 1 2 0】

図 9 は、表示データファイル 1 8 2 に属する、フィルタリングパッケージとコンテンツの関係を規定するフィルタリングパッケージ用表示データ 2 8 1 とコンテンツファイル 1 6 1 - 1 乃至 1 6 1 - N との関係を説明する図である。フィルタリングパッケージ用表示データ 2 8 1 は、パッケージ用表示データ 2 9 1 - 1 乃至 2 9 1 - A を含む。

【0 1 2 1】

パッケージ用表示データ 2 9 1 - 1 は、コンテンツ表示用データ 2 2 1 - 2 - 2、2 2 1 - 1 - 2、および 2 2 1 - M - p 等に関連付けられている。

【0 1 2 2】

パッケージ用表示データ 2 9 1 - 2 は、コンテンツ表示用データ 2 2 1 - 1 - i、2 2 1 - 2 - j、および 2 2 1 - 2 - 2 などに関連付けられている。

【0 1 2 3】

同様に、パッケージ用表示データ 2 9 1 - A は、コンテンツ表示用データ 2 2 1 - 1 - i、2 2 1 - 2 - j、および 2 2 1 - 2 - 2 などに関連付けられている。

【0 1 2 4】

以下、パッケージ用表示データ 2 9 1 - 1 乃至 2 9 1 - A を個々に区別する必要がないとき、単にパッケージ用表示データ 2 9 1 と称する。

【0 1 2 5】

パッケージ用表示データ 2 9 1 は、図 7 (A) を参照して説明したパッケージ用表示データ 2 2 1 と同様の構造を有するので、その説明は省略する。

【0 1 2 6】

このように、フィルタリングパッケージにはパーソナルコンピュータ 1 の処理により選択された所定のコンテンツが属し、1 つのコンテンツは、複数のフィルタリングパッケージに属する場合がある。

【0 1 2 7】

次に、EMDの登録の処理について図10を参照して説明する。コンテンツ管理プログラム111および表示操作指示プログラム112をパーソナルコンピュータ1にインストールして、初めて表示操作指示プログラム112を起動させたとき、表示操作指示プログラム112は、予め内部に記憶されているURL (Uniform Resource Locator)などを参照して、ネットワーク2を介して、EMD登録サーバ3に接続する。

【0128】

EMD登録サーバ3は、登録の処理を実行させる為の画面を表示させるデータを表示操作指示プログラム112に送信する。表示操作指示プログラム112は、例えば、図11に示すように、EMD登録ボタン311が配置された画面をディスプレイ20に表示させる。

【0129】

EMD登録ボタン311がクリックされたとき、表示操作指示プログラム112は、EMD登録サーバ3に、予め記憶しているコンテンツ管理プログラム111のIDおよび登録に必要なデータ（パーソナルコンピュータ1の使用者の氏名、およびクレジット番号など）と共に、EMD登録サーバ3が予め記録している認証用鍵301およびEMD選択プログラム131の送信を要求する。

【0130】

EMD登録サーバ3は、受信したコンテンツ管理プログラム111のIDが正当であると判定した場合、ネットワーク2を介して、認証用鍵301およびEMD選択プログラム131を表示操作指示プログラム112に送信する。

【0131】

EMD登録サーバ3は、受信したコンテンツ管理プログラム111のIDが正当でないと判定した場合、ネットワーク2を介して、所定のエラーメッセージを表示操作指示プログラム112に送信する。コンテンツ管理プログラム111のIDが正当でないとき、表示操作指示プログラム112は、認証用鍵301およびEMD選択プログラム131を取得することかできない。

【0132】

表示操作指示プログラム112は、EMD登録サーバ3から認証用鍵301お

よびEMD選択プログラム131を受信したとき、認証用鍵301およびEMD選択プログラム131をコンテンツ管理プログラム111に供給する。

【0133】

認証用鍵301およびEMD選択プログラム131が表示操作指示プログラム112から供給されたとき、コンテンツ管理プログラム111は、EMD選択プログラム131をインストールして、起動させるとともに、認証用鍵301を認証用プログラム138に供給する。認証用プログラム138は、取得した認証用鍵301を内部に格納する。

【0134】

EMD選択プログラム131は、起動したとき、例えば、図12に示すように、EMDサーバ4-1乃至4-3のいずれかとの接続を開始させる為のボタンが配置されたウィンドウをディスプレイ20に表示させる。

【0135】

例えば、ボタン331がクリックされたとき、コンテンツ管理プログラム111は、購入用アプリケーション151を起動させ、購入用アプリケーション151にEMDサーバ4-1と接続させる。このとき、認証用プログラム138は、認証用鍵301を利用して、購入用アプリケーション151との相互認証の処理を実行するとともに、購入用アプリケーション151にEMDサーバ4-1との相互認証の処理を実行させる。

【0136】

購入用アプリケーション151は、相互認証の処理が成功したとき、例えば、図13に示すコンテンツを購入するための画面をディスプレイ20に表示させる。

【0137】

例えば、図12に示すボタン332がクリックされたとき、コンテンツ管理プログラム111は、プラグインである購入用ドライバ141をインストールして、購入用ドライバ141にEMDサーバ4-2と接続させる。このとき、認証用プログラム138は、認証用鍵301を利用して、購入用ドライバ141と相互認証の処理を実行するとともに、購入用ドライバ141にEMDサーバ4-2と

の相互認証の処理を実行させる。

【0138】

購入用ドライバ141は、相互認証の処理が成功したとき、例えば、図14に示すコンテンツを購入するための画面をディスプレイ20に表示させる。

【0139】

同様に、例えば、図12に示すボタン333がクリックされたとき、コンテンツ管理プログラム111は、購入用ドライバ142にEMDサーバ4-3と接続させる。このとき、認証用プログラム138は、認証用鍵301を利用して、購入用ドライバ142を介してEMDサーバ4-3との相互認証の処理を実行する。

【0140】

なお、図12に示すチェックボタン334がチェックされている場合、EMDサーバ4-1乃至4-3のいずれかからコンテンツを受信したとき（すなわち、コンテンツを購入したとき）、受信されたコンテンツは、コンテンツデータベース114に格納されるとともに、予め定めた所定のポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかにチェックアウトされる。

【0141】

次に、ドライブ22に装着されたCDからコンテンツを読み出して記録する一連の処理について説明する。

【0142】

図15は、EMDの登録が終了している場合、表示操作指示プログラム112を起動させたとき、操作指示プログラム112がディスプレイ20に表示させる表示操作指示ウィンドウの例を示す図である。

【0143】

表示操作指示ウィンドウには、録音プログラム113を起動させるためのボタン341、EMD選択プログラム131を起動させるためのボタン342、チェックインまたはチェックアウトの処理の設定を行うフィールドを表示させるためのボタン343、マイセレクトパッケージ、すなわち、マイセレクトパッケージ用表示データ241を編集するためフィールドを表示させるためのボタン344

が配置されている。

【0144】

ボタン345が選択されているとき、フィールド351には、オリジナルパッケージに対応するデータが表示される。ボタン346が選択されているとき、フィールド351には、マイセレクトパッケージに対応するデータが表示される。ボタン347が選択されているとき、フィールド351には、フィルタリングパッケージに対応するデータが表示される。

【0145】

フィールド351に表示されるデータは、パッケージに関するデータであり、例えば、パッケージ名称、またはアーティスト名などである。

【0146】

例えば、図15においては、パッケージ用表示データ221-1に格納されているパッケージ名称”ファースト”およびアーティスト名”A太郎”、およびパッケージ用表示データ221-2に格納されているパッケージ名称”セカンド”およびアーティスト名”A太郎”などがフィールド351に表示される。

【0147】

フィールド352には、フィールド351で選択されているパッケージに属するコンテンツに対応するデータが表示される。フィールド352に表示されるデータは、例えば、曲名、演奏時間、またはチェックアウト可能回数などである。

【0148】

例えば、図15においては、パッケージ用表示データ221-2に対応するパッケージが選択されているので、パッケージ用表示データ221-2に対応するパッケージに属するコンテンツに対応するコンテンツ用表示データ221-1に格納されている曲名”南の酒場”およびチェックアウト可能回数”・・・”（3回を示す）、並びにコンテンツ用表示データ221-2に格納されている曲名”北の墓場”およびチェックアウト可能回数”・・・”（2回を示す）などがフィールド351に表示される。

【0149】

なお、チェックアウト可能回数は、図15に示すように所定の図形（例えば、

星、月などでもよい)の数で表示するだけでなく、数字、または音符の長さ(例えば、16分音符を1回に対応させ、2つの16分音符若しくは8分音符を2回に対応させ、または3つの16分音符若しくは付点8分音符を3回に対応させるなど)等で表示してもよい。

【0150】

また、表示操作指示ウィンドウには、選択されているパッケージまたはコンテンツに対応付けられている画像等を表示させるフィールド348が配置されている。ボタン349は、選択されているコンテンツを再生する(コンテンツに対応する音声をスピーカ24に出力させる)とき、クリックされる。

【0151】

ボタン345が選択され、フィールド351に、オリジナルパッケージに対応するデータが表示されている場合、フィールド352に表示されている所定のコンテンツの曲名を選択して、消去の操作をしたとき、表示操作指示プログラム112は、コンテンツ管理プログラム111に、選択されている曲名に対応する、コンテンツデータベース114に格納されている所定のコンテンツを消去させる。

【0152】

図16は、ボタン341がクリックされて録音プログラム113が起動されたとき、録音プログラム113がディスプレイ20に表示させるウィンドウを説明する図である。

【0153】

録音プログラム113は、ドライブ22に装着されているCDから、CDに記録されているコンテンツの演奏時間を読み取り、フィールド383に表示させる。曲名は不明なので、録音プログラム113は、フィールド383の曲名を表示する部分には、“不明”が表示される。

【0154】

ドライブ22に装着されているCDのタイトルおよびアーティスト名は、いずれも不明なので、録音プログラム113は、CDのタイトルを表示するフィールド381およびアーティスト名を表示するフィールド382には、それぞれ“不

明”を表示させる。

【0155】

録音プログラム113が表示させるウィンドウには、更に、CDの情報を取得するときクリックされるボタン384、およびCDから読み出したコンテンツをコンテンツデータベース114に記録したとき、自動的に、CDから読み出したコンテンツをポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかにチェックアウトさせるか否かの設定を行うボタン385が配置されている。

【0156】

例えば、ボタン385がクリックされたとき、録音プログラム113は、ポータブルデバイス6-1乃至6-3のリストを示すプルダウンメニューを表示する。使用者が、そのプルダウンメニューからポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかを選択したとき、パーソナルコンピュータ1は、選択されたポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかに、自動的に、CDから記録したコンテンツをチェックアウトする。使用者が、そのプルダウンメニューから”チェックアウトしない”を選択した場合、パーソナルコンピュータ1は、CDからコンテンツを記録したとき、チェックアウトしない。

【0157】

また、録音プログラム113が表示させるウィンドウには、CDに記録されているコンテンツの録音の開始を指示するボタン386が配置されている。

【0158】

図17は、録音プログラム113がWWWサーバ5-1または5-2のいずれかからCDの情報を取得するとき、録音プログラム113が表示させる、WWWサーバ5-1または5-2のいずれかからCDの情報を取得するかを設定するプロパティダイアログボックスを示す図である。

【0159】

プロパティダイアログボックスには、WWWサーバ5-1または5-2のいずれかからCDの情報を取得するかを設定するフィールド401が配置されている。例えば、フィールド401に”CDDB”を設定したとき、録音プログラム113は、CDDBに対応するWWWサーバ5-1にCDの情報の送信を要求する

。例えば、フィールド401に”CDNEW JAPAN”（例えば、CDNOW（商標）と同様のサービスを提供する会社またはサイトの名称）を設定したとき、録音プログラム113は、CDDDBに対応するWWWサーバ5-2にCDの情報の送信を要求する。

【0160】

フィールド401に”CDDDB”を設定したとき、フィールド402およびフィールド403は、設定可能になる。フィールド402には、CDDDB第1サイトのURLを設定し、フィールド403には、CDDDB第2サイトのURLを設定する。

【0161】

フィールド404には、WWWサーバ5-1または5-2のいずれかからCDの情報を受信したとき、受信した情報を記録するディレクトリ（HDD21のいずれかのディレクトリ）が設定される。

【0162】

ボタン405がクリックされたとき、録音プログラム113は、ネットワーク2を介して、録音プログラム113が予め記憶しているURLを基に所定のWWWサーバにアクセスして、CDDDB第1サイトのURLおよびCDDDB第2サイトのURLの情報を取得して、図18に示すように、CDDDB第1サイトのURLの情報をフィールド402に設定する情報の候補として設定し、CDDDB第2サイトのURLの情報をフィールド403に設定する情報の候補として設定する。

【0163】

使用者が、図19に示すように、フィールド401に”CDDDB”を設定し、フィールド402にCDDDB第1サイトのURLを設定し、フィールド403にCDDDB第2サイトのURLを設定すれば、図16に示すボタン384がクリックされたとき、録音プログラム113は、フィールド402に設定されたURLおよびフィールド403に設定されたURLを基に、WWWサーバ5-1に接続して、フィールド401に設定された”CDDDB”に対応する手続きで、WWWサーバ5-1にCDの情報を要求するとともに、WWWサーバ5-1からCDの

情報を受信する。

【0164】

図20は、ボタン384がクリックされて、WWWサーバ5-1からCDの情報を受信したとき、録音プログラム113がディスプレイ20に表示させるウィンドウを説明する図である。WWWサーバ5-1から受信したCDの情報を基に、録音プログラム113は、フィールド381に、例えば、"Asynkronised"などのCDのタイトルを表示する。WWWサーバ5-1から受信したCDの情報を基に、録音プログラム113は、フィールド382に、例えば、"Kuwai"などのアーティスト名を表示する。

【0165】

WWWサーバ5-1から受信したCDの情報を基に、録音プログラム113は、フィールド383の曲名を表示する部分に、例えば、"Heat", "Planet", "Black", "Soul"などの曲名を表示する。同様に、録音プログラム113は、フィールド383のアーティストを表示する部分に、例えば、"Kuwai"などのアーティスト名を表示する。

【0166】

WWWサーバ5-1から2つ以上のCDの情報を受信したとき、録音プログラム113は、図21に示すダイアログボックスを表示させて、使用者にいずれのCDの情報を利用するかを選択させる。

【0167】

図22は、フィールド401に"CDNEW JAPAN"が設定され、ボタン384がクリックされたとき、録音プログラム113がディスプレイ20に表示させる、検索キーワードを設定するためのダイアログボックスである。

【0168】

ボタン431は、アルバム名を検索キーワードにCDの情報を検索するとき、クリックされ、アクティブにされる。アルバム名の検索キーワードは、フィールド441に設定される。

【0169】

ボタン432は、アーティスト名を検索キーワードにCDの情報を検索すると

き、クリックされ、アクティブにされる。アーティスト名の検索キーワードは、フィールド 4 4 2 に設定される。

【0170】

ボタン 4 3 3 は、曲名を検索キーワードに CD の情報を検索するとき、クリックされ、アクティブにされる。曲名の検索キーワードは、フィールド 4 4 3 に設定される。

【0171】

ボタン 4 3 4 は、商品番号を検索キーワードに CD の情報を検索するとき、クリックされ、アクティブにされる。商品番号の検索キーワードは、フィールド 4 4 4 に設定される。

【0172】

CD の情報を検索するとき、ボタン 4 3 1 乃至 4 3 4 は、すくなくともいずれか 1 つがアクティブにされる。

【0173】

例えば、図 2 3 に示すように、アーティスト名を検索キーワードに CD の情報を検索するとき、ボタン 4 3 4 は、アクティブとされ、フィールド 4 4 2 に例えば”クワイ”などのアーティスト名を示す文字列が設定される。

【0174】

検索キーワードを設定するためのダイアログボックスに配置された検索を実行するためのボタンがクリックされたとき、録音プログラム 1 1 3 は、予め記憶している URL などを基に、WWW サーバ 5-2 に接続して、フィールド 4 0 1 に設定された”CD NEW JAPAN”に対応する手続きで、アログボックスに設定された検索キーワードを基に、WWW サーバ 5-2 に CD の情報を要求するとともに、WWW サーバ 5-2 から CD の情報を受信する。

【0175】

WWW サーバ 5-2 は、CD の情報と共に、図 2 4 に示す、検索された CD の情報に関連する CD の購入を促す画像を表示するためのデータを、パーソナルコンピュータ 1 に送信する。パーソナルコンピュータ 1 の使用者は、CD の購入を促す画像を表示するためのデータを基に、ネットワーク 2 を介して、所定の CD

を購入することができる。

【0176】

図25は、検索キーワードを設定するためのダイアログボックスに配置された検索を実行するためのボタン384がクリックされて、WWWサーバ5-2からCDの情報を受信したとき、録音プログラム113がディスプレイ20に表示させるウィンドウを説明する図である。WWWサーバ5-2から受信したCDの情報を基に、録音プログラム113は、フィールド381に、例えば、”アシンクロナイズド”などのCDのタイトルを表示する。WWWサーバ5-2から受信したCDの情報を基に、録音プログラム113は、フィールド382に、例えば、”クワイ”などのアーティスト名を表示する。

【0177】

WWWサーバ5-2から受信したCDの情報を基に、録音プログラム113は、フィールド383の曲名を表示する部分に、例えば、”ヒート”，”プラネット”，”ブラック”，”ソウル”などの曲名を表示する。同様に、録音プログラム113は、フィールド383のアーティストを表示する部分に、例えば、”クワイ”などのアーティスト名を表示する。

【0178】

録音プログラム113が所定のCDの情報を受信した後、録音プログラム113は、フィールド404に指定される、HDD21のディレクトリにCDの情報を格納する。

【0179】

ボタン384などがクリックされて、CDの情報の取得の指示を受けたとき、録音プログラム113は、始めに、フィールド404に指定される、HDD21のディレクトリを検索する。録音プログラム113は、フィールド404に指定されるディレクトリにCDの情報が格納されているとき、図26に示すダイアログボックス461を表示して、使用者にフィールド404に指定されるディレクトリに格納されているCDの情報を利用するか否かを選択させる。

【0180】

録音プログラム113が表示させるウィンドウに配置されているコンテンツの

録音の開始を指示するボタン 386 がクリックされたとき、録音プログラム 113 は、ドライブ 22 に格納されている CD からコンテンツを読み出して、CD から読み出したコンテンツを CD の情報と共にコンテンツ管理プログラム 111 に供給する。コンテンツ管理プログラム 111 の圧縮方式変換プログラム 134 は、録音プログラム 113 から供給されたコンテンツを所定の圧縮の方式で圧縮して、暗号化プログラム 135 は、圧縮されたコンテンツを、暗号化する。また、利用条件変換プログラム 136 は、圧縮され、暗号化されたコンテンツに対応する利用条件のデータを生成する。

【0181】

コンテンツ管理プログラム 111 は、圧縮され、暗号化されたコンテンツを利用条件のデータと共に、コンテンツデータベース 114 に供給する。

【0182】

コンテンツデータベース 114 は、コンテンツ管理プログラム 111 から受信したコンテンツに対応するコンテンツファイル 161 および利用条件ファイル 162 を生成して、コンテンツファイル 161 にコンテンツを格納するとともに、利用条件ファイル 162 に利用条件のデータを格納する。

【0183】

コンテンツ管理プログラム 111 は、コンテンツデータベース 114 にコンテンツおよびコンテンツに対応する利用条件のデータが格納されたとき、録音プログラム 113 から受信した CD の情報および利用条件のデータを表示操作指示プログラム 112 に供給する。

【0184】

表示操作指示プログラム 112 は、録音の処理でコンテンツデータベース 114 に格納されたコンテンツに対応する利用条件のデータおよび CD の情報を基に、オリジナルパッケージ用表示データ 201 およびコンテンツ用表示データ 221 を生成する。

【0185】

図 27 に示すように、ボタン 345 が選択されているとき、表示操作指示ウィンドウには、録音の処理でコンテンツデータベース 114 に格納されたコンテ

ツに対応するオリジナルパッケージのパッケージ名称（CDのタイトル）が、フィールド351に表示され、そのパッケージが選択されているとき、CDから読み出されたコンテンツに対応する曲名がフィールド352に表示される。

【0186】

録音プログラム113が表示させるウィンドウのボタン385が選択されて（アクティブにされて）いる場合、CDから読み出したコンテンツがコンテンツデータベース114に記録されたとき、図28に示すように、表示操作指示プログラム112は、表示操作指示ウィンドウに、予め指定されているポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかに記憶されているコンテンツの曲名を表示するフィールド481を表示する。

【0187】

表示操作指示プログラム112は、コンテンツ管理プログラム111に、コンテンツデータベース114に記録した、CDから読み出したコンテンツを予め指定されているポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかにチェックアウトさせる。

【0188】

このように、録音プログラム113が表示させるウィンドウのボタン385をアクティブにしておくだけで、CDから読み出したコンテンツがコンテンツデータベース114に記録されたとき、パーソナルコンピュータ1は、予め指定されているポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかに、CDから読み出したコンテンツをチェックアウトさせることができる。

【0189】

表示操作指示プログラム112が表示操作指示ウィンドウにフィールド481を表示させたとき、表示操作指示プログラム112は、表示操作指示ウィンドウに、予め指定されているポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかに記憶されているコンテンツが属するポータブルパッケージ（ポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかに記憶されているコンテンツが属するパッケージ）の名称を表示するフィールド482、フィールド481を閉じるためのボタン483、およびチェックインまたはチェックアウトを実行させるボタン484を表示す

る。

【0190】

更に、表示操作指示プログラム112が表示操作指示ウィンドウにフィールド481を表示させたとき、表示操作指示プログラム112は、表示操作指示ウィンドウに、フィールド352で選択された曲名に対応するコンテンツのチェックアウトを設定するボタン491、フィールド481で選択された曲名に対応するコンテンツのチェックインを設定するボタン492、フィールド481に表示されたコンテンツ名に対応する全てのコンテンツのチェックインを設定するボタン493、およびチェックインまたはチェックアウトの設定を取り消すボタン494を配置させる。

【0191】

次に、チェックインまたはチェックアウトの設定、およびチェックインまたはチェックアウトの実行の処理について、説明する。

【0192】

表示操作指示プログラム112は、チェックインまたはチェックアウトの処理の設定を行うフィールドを表示させるためのボタン343がクリックされたとき、表示操作指示ウィンドウに、予め指定されているポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかに記憶されているコンテンツの曲名を表示するフィールド481を表示させる。

【0193】

例えば、図29に示すように、フィールド352に表示されている曲名”南の酒場”、曲名”北の墓場”、および曲名”七ならべ”が選択されている場合、ボタン491がクリックされたとき、表示操作指示プログラム112は、図30に示すように、曲名”南の酒場”に対応するコンテンツ、曲名”北の墓場”に対応するコンテンツ、および曲名”七ならべ”に対応するコンテンツのチェックアウトを設定して、フィールド481に曲名”南の酒場”、曲名”北の墓場”、および曲名”七ならべ”を表示する。

【0194】

このとき、表示操作指示プログラム112は、フィールド352に表示されて

いる、曲名” 南の酒場” に対応するチェックアウト可能回数” . . . ” (3回を示す) を” . . . ” (2回を示す) に変更して表示し、曲名” 北の墓場” に対応するチェックアウト可能回数” . . . ” (2回を示す) を” . ” (1回を示す) に変更して表示し、曲名” 七ならべ” に対応するチェックアウト可能回数” . . . ” (3回を示す) を” . . . ” (2回を示す) に変更して表示する。

【0195】

例えば、図30に示す状態から、フィールド481で曲名” 北の墓場” が選択されて、ボタン492がクリックされたとき、表示操作指示プログラム112は、図31に示すように、曲名” 北の墓場” に対応するコンテンツのチェックインを設定して、フィールド481から曲名” 北の墓場” を消去する。

【0196】

このとき、表示操作指示プログラム112は、フィールド352に表示されている、曲名” 北の墓場” に対応するチェックアウト可能回数” . ” (1回を示す) を” . . . ” (2回を示す) に変更して表示する。

【0197】

また、フィールド351に表示されているパッケージ名称を、フィールド481にドラッグアンドドロップすれば、ドラッグアンドドロップされたパッケージ名称に対応するパッケージに属する全てのコンテンツのチェックアウトが設定される。

【0198】

ボタン491乃至494の操作によるチェックインまたはチェックアウトの設定だけでは、パーソナルコンピュータ1は、チェックインまたはチェックアウトの処理を実行しない。

【0199】

ボタン491乃至494の操作によるチェックインまたはチェックアウトの設定をした後、ボタン484がクリックされたとき、表示操作指示プログラム112は、コンテンツ管理プログラム111にチェックインまたはチェックアウトの処理を実行させる。すなわち、ボタン484がクリックされたとき、表示操作指示プログラム112は、チェックインまたはチェックアウトの設定に基づき、コ

ンテンツ管理プログラム 1 1 1 に、ポータブルデバイス 6 - 1 乃至 6 - 3 のいずれかにコンテンツを送信させるか、またはチェックインに対応する所定のコマンド（例えば、ポータブルデバイス 6 - 1 乃至 6 - 3 のいずれかが記憶している所定のコンテンツを消去させるコマンドなど）を送信させるとともに、送信したコンテンツまたはコマンドに対応する利用条件ファイル 1 6 2 に格納されている利用条件のデータを更新させる。

【0 2 0 0】

チェックインまたはチェックアウトが実行されたとき、表示操作指示プログラム 1 1 2 は、送信したコンテンツまたは送信されたコマンドに対応して、履歴データファイルに格納されている履歴データを更新する。履歴データは、チェックインまたはチェックアウトされたコンテンツを特定する情報、またはそのコンテンツがチェックインまたはチェックアウトされた日付、そのコンテンツがチェックアウトされたポータブルデバイス 6 - 1 乃至 6 - 3 の名称などから成る。

【0 2 0 1】

チェックインまたはチェックアウトの設定の処理は短時間で実行できるので、使用者は、チェックインまたはチェックアウトの処理の実行後の状態を迅速に知ることができ、時間のかかるチェックインまたはチェックアウトの処理の回数を減らして、チェックインまたはチェックアウトに必要な時間全体（設定および実行を含む）を短くすることができる。

【0 2 0 2】

次に、所定のマイセレクトパッケージに所望のコンテンツを加えるなどの、マイセレクトパッケージに対する編集の操作について説明する。

【0 2 0 3】

図 3 2 に示すように、表示操作指示プログラム 1 1 2 は、マイセレクトパッケージの編集を行うフィールドを表示させるためのボタン 3 4 4 がクリックされたとき、表示操作指示ウィンドウに、所定のマイセレクトパッケージに属するコンテンツに対応する曲名などを表示するフィールド 5 0 1 を表示させる。

【0 2 0 4】

このとき、表示操作指示プログラム 1 1 2 は、表示操作指示ウィンドウに、選

択されているマイセレクトパッケージのパッケージ名称（パッケージ用表示データ 252-1 乃至 251-S のいずれかに格納されている）を表示するフィールド 502 を表示する。フィールド 502 に編集を希望するマイセレクトパッケージのパッケージ名称を設定したとき、表示操作指示プログラム 112 は、そのパッケージ名称を有するマイセレクトパッケージに属するコンテンツに対応する曲名（パッケージ用表示データ 252-1 乃至 251-S のいずれかに関連付けられているコンテンツ用表示データ 221 に格納されている）をフィールド 501 に表示させる。

【0205】

更に、表示操作指示プログラム 112 が表示操作指示ウィンドウにフィールド 501 を表示させたとき、表示操作指示プログラム 112 は、表示操作指示ウィンドウに、フィールド 352 で選択された曲名に対応するコンテンツをフィールド 502 にパッケージ名称が表示されたマイセレクトパッケージにも属させる処理（パッケージ用表示データ 252-1 乃至 251-S のいずれかに、選択されたコンテンツ用表示データ 221 のコンテンツ ID を格納する）を実行するボタン 521、フィールド 501 で選択された曲名に対応するコンテンツをフィールド 502 にパッケージ名称が表示されたマイセレクトパッケージから消去する処理（パッケージ用表示データ 252-1 乃至 251-S のいずれかから、選択されたコンテンツ用表示データ 221 のコンテンツ ID を消去する）を実行するボタン 522、およびその前に実行した処理（コンテンツをマイセレクトパッケージにも属させる処理、またはマイセレクトパッケージからコンテンツを消去する処理のいずれか）を取り消す処理を実行するボタン 523 を配置させる。

【0206】

例えば、フィールド 501 を表示する表示操作指示ウィンドウに対する操作により、使用者は、フィールド 502 に”マイベスト 1”であるパッケージ名称が表示されたマイセレクトパッケージに、曲名が”北極星”であるコンテンツ、曲名が”流れ星”であるコンテンツ、曲名が”南アルプス”であるコンテンツ、曲名が”大富豪”であるコンテンツ、および曲名が”スロット 1”であるコンテンツを属させることができる。

【0207】

すなわち、所定の操作に対応して、表示操作指示プログラム112は、“マイベスト1”であるパッケージ名称が格納されているパッケージ用表示データ251に、曲名が“北極星”であるコンテンツのコンテンツID、曲名が“流れ星”であるコンテンツのコンテンツID、曲名が“南アルプス”であるコンテンツのコンテンツID、曲名が“大富豪”であるコンテンツのコンテンツID、および曲名が“スロット1”であるコンテンツのコンテンツIDを格納させる。

【0208】

また、フィールド351に表示されているパッケージ名称を、フィールド501にドラッグアンドドロップすれば、ドラッグアンドドロップされたパッケージ名称に対応するパッケージに属する全てのコンテンツを、フィールド502にパッケージ名称が表示されたマイセレクトパッケージに属させることができる。

【0209】

表示操作指示ウィンドウに配置されている、フィールド351にマイセレクトパッケージに対応するデータを表示させるボタン346がアクティブにされたとき、表示操作指示プログラム112は、図33に示すように、フィールド351にマイセレクトパッケージに対応するパッケージ名称（例えば、“マイベスト1”、“マイベスト2”、“スノードライブ”、“南の島セレクト”、および“海外旅行”など）を表示させ、選択されているパッケージ名称に対応するマイセレクトパッケージに属するコンテンツの曲名等をフィールド352に表示させる。

【0210】

ボタン346がアクティブにされ、フィールド351に、マイセレクトパッケージに対応するデータが表示されている場合、フィールド352に表示されている所定のコンテンツの曲名を選択して、消去の操作をしたとき、表示操作指示プログラム112は、パッケージ表示用データ251に含まれる、パッケージに属するコンテンツに対応するコンテンツIDのデータを消去するのみで、コンテンツデータベース114に格納されている所定のコンテンツを消去させない。

【0211】

次に、フィルタリングパッケージに対応する表示、およびフィルタリングパッ

ページと所望のコンテンツとを対応づける処理について説明する。

【0 2 1 2】

表示操作指示ウィンドウに配置されている、フィールド 3 5 1 にフィルタリングパッケージに対応するデータを表示させるボタン 3 4 7 がアクティブにされたとき、表示操作指示プログラム 1 1 2 は、図 3 4 に示すように、フィールド 3 5 1 にフィルタリングパッケージに対応するパッケージ名称（例えば、“ポップスベストテン”、“ロックベストテン”、“演歌ベストテン”、“愛の歌スタンダード”、および“80年代ポップスおすすめ”など）を表示させ、選択されているパッケージ名称に対応するフィルタリングパッケージに属するコンテンツの曲名等をフィールド 3 5 2 に表示させる。

【0 2 1 3】

図 3 5 は、フィルタリングパッケージの生成の処理を説明する図である。表示操作指示プログラム 1 1 2 は、表示データファイル 1 8 2 に格納されているコンテンツ用表示データ 2 2 1 - 1 - 1 乃至 2 2 1 - M - p および履歴データファイル 1 8 4 に格納されている履歴データ、またはそのいずれか、並びにフィルタリングデータファイル 1 8 1 に格納されているフィルタリングデータ 5 5 1 - 1 を基に、パッケージ用表示データ 2 9 1 - 1 を生成する。

【0 2 1 4】

パッケージ用表示データ 2 9 1 - 1 は、パッケージ用表示データ 2 9 1 - 1 に対応するフィルタリングパッケージに属するコンテンツのコンテンツ ID が格納されている。

【0 2 1 5】

例えば、パッケージ用表示データ 2 9 1 - 1 は、フィルタリングデータ 5 5 1 - 1 で指定される 1 0 個の特定のコンテンツ（例えば、ポップベストテンの曲に対応する）のコンテンツ ID を格納する。

【0 2 1 6】

表示操作指示プログラム 1 1 2 は、表示データファイル 1 8 2 に格納されている、コンテンツ用表示データ 2 2 1 - 1 - 1 乃至 2 2 1 - M - p および履歴データファイル 1 8 4 に格納されている履歴データ、またはそのいずれか、並びにフ

フィルタリングデータファイル 181 に格納されているフィルタリングデータ 551-2 を基に、パッケージ用表示データ 291-2 を生成する。

【0217】

パッケージ用表示データ 291-2 は、パッケージ用表示データ 291-2 に対応するフィルタリングパッケージに属するコンテンツのコンテンツ ID が格納されている。

【0218】

例えば、パッケージ用表示データ 291-2 は、フィルタリングデータ 551-2 で指定される特定の文字列が曲名に含まれているコンテンツ（例えば、“愛”の文字が含まれる曲名を有する曲）のコンテンツ ID を格納する。

【0219】

同様に、表示操作指示プログラム 112 は、パッケージ用表示データ 291-3 乃至 291-A を生成する。パッケージ用表示データ 291-3 乃至 291-A のそれぞれは、パッケージ用表示データ 291-3 乃至 291-A のそれぞれに対応するフィルタリングパッケージに属するコンテンツのコンテンツ ID が格納されている。

【0220】

例えば、パッケージ用表示データ 291-3 は、履歴データファイル 184 に格納されている履歴データを基に、この一週間で最もチェックアウトされた回数の多い 10 個のコンテンツを選択して、選択されたコンテンツのコンテンツ ID を格納する。

【0221】

また、例えば、パッケージ用表示データ 291-4 は、演奏時間の総計が 60 分になる 10 個のコンテンツをランダムに選択して、選択されたコンテンツのコンテンツ ID を格納する。

【0222】

このように、表示操作指示プログラム 112 は、表示データファイル 182 に格納されている、コンテンツ用表示データ 221-1-1 乃至 221-M-p および履歴データファイル 184 に格納されている履歴データ、またはそのいずれ

か、並びにフィルタリングデータファイル181に格納されているフィルタリングデータ551-1乃至551-Aを基に、フィルタリングパッケージを生成する。

【0223】

フィルタリングデータ551-1乃至551-Aは、ネットワーク2を介して、所定のサーバからダウンロードされるか、あるいは、例えば、所定のCDに記録されてドライブ22から供給される。また、使用者自身が、フィルタリングデータ551-1乃至551-Aを作成することができる。

【0224】

例えば、コンテンツデータベース114に記録されているコンテンツを変更しなくとも、パーソナルコンピュータ1が、ネットワーク2を介して、毎日、所定の時刻にフィルタリングデータ551-1乃至551-Aを1以上のサーバからダウンロードして更新するようにして、新たなフィルタリングパッケージを生成すれば、使用者は、生成された新たなフィルタリングパッケージを利用して、コンテンツの異なる組み合わせを楽しむことができる。

【0225】

次に、フィールド348に表示される画像について説明する。図36に示すように、表示操作指示プログラム112は、フィールド351に表示されているパッケージ名称が選択され、フィールド352に表示されている曲名が選択されていない（従って、コンテンツは再生されていない）とき、フィールド348に、選択されているパッケージ名称に対応するパッケージに関係付けられた画像を表示させる。

【0226】

すなわち、表示操作指示プログラム112は、パッケージ用表示データ211、パッケージ用表示データ251、またはパッケージ用表示データ291に格納されている画像ファイル名を示すデータを参照して、画像ファイル183-1乃至183-Kのいずれかを選択して、選択された画像ファイル183-1乃至183-Kのいずれかに格納されている画像データを読み出して、その画像データに対応する画像をフィールド348に表示する。

【0227】

例えば、オリジナルパッケージのパッケージ名称”セカンド”が選択され、フィールド352に表示されている曲名が選択されていないとき、表示操作指示プログラム112は、パッケージ用表示データ211に格納されている画像ファイル名を示すデータを参照して、所定の画像ファイル183-1乃至183-Kのいずれかに格納されている画像データを読み出して、その画像データに対応する画像をフィールド348に表示する。

【0228】

また、表示操作指示プログラム112は、フィールド351に表示されているパッケージ名称が選択され、フィールド352に表示されている曲名が選択されていない場合、フィールド348に、所定の画像がドラッグアンドドロップされたとき、ドラッグアンドドロップされた画像を選択されているパッケージ名称に対応するパッケージに対応づける。

【0229】

すなわち、表示操作指示プログラム112は、ドラッグアンドドロップされた画像を所定の方式（例えば、J P E G (Joint Photographic Experts Group) など）に変換して、サイズを調整して（例えば、30ピクセル×30ピクセルなど）、減色して（例えば、256色など）、画像ファイル183に格納して記録するとともに、記録された画像ファイル183の名称を、パッケージ名称に対応するパッケージ用表示データ211、パッケージ用表示データ251、またはパッケージ用表示データ291のいずれかの画像ファイル名を示すデータとして記録する。

【0230】

図37に示すように、表示操作指示プログラム112は、フィールド352に表示されている曲名が選択され、コンテンツが再生されていないとき、フィールド348に、選択されている曲名に対応するコンテンツに関係付けられた画像を表示させる。すなわち、表示操作指示プログラム112は、選択されている曲名に対応するコンテンツに対応するコンテンツ用表示データ221に格納されている画像ファイル名を示すデータを参照して、所定の画像ファイル183-1乃至

183-Kのいずれかに格納されている画像データを読み出して、その画像データに対応する画像をフィールド348に表示する。

【0231】

例えば、オリジナルパッケージのパッケージ名称”セカンド”が選択され、フィールド352に表示されている曲名”南アルプス”が選択され、コンテンツ”南アルプス”が再生されていないとき、表示操作指示プログラム112は、曲名”南アルプス”に対応するコンテンツに対応するコンテンツ用表示データ221に格納されている対応画像ファイルを参照して、所定の画像ファイル183-1乃至183-Kのいずれかに格納されている画像データを読み出して、その画像データに対応する画像をフィールド348に表示する。

【0232】

このとき、選択されている曲名に対応するコンテンツに対応するコンテンツ用表示データ221に画像ファイル名を示すデータが設定されていない場合、ボタン345がアクティブに設定されているとき、表示操作指示プログラム112は、そのコンテンツが属するパッケージ用表示データ211に格納されている画像ファイル名を示すデータを参照して、所定の画像ファイル183-1乃至183-Kのいずれかに格納されている画像データを読み出して、その画像データに対応する画像をフィールド348に表示する。

【0233】

同様に、選択されている曲名に対応するコンテンツに対応するコンテンツ用表示データ221に対応画像ファイルが設定されていない場合、ボタン346がアクティブに設定されているとき、表示操作指示プログラム112は、そのコンテンツが属するパッケージ用表示データ251に格納されている画像ファイル名を示すデータを参照して、所定の画像ファイル183-1乃至183-Kのいずれかに格納されている画像データを読み出して、その画像データに対応する画像をフィールド348に表示する。

【0234】

同様に、選択されている曲名に対応するコンテンツに対応するコンテンツ用表示データ221に対応画像ファイルが設定されていない場合、ボタン347がア

クティブに設定されているとき、表示操作指示プログラム 112 は、そのコンテンツが属するパッケージ用表示データ 291 に格納されている画像ファイル名を示すデータを参照して、所定の画像ファイル 183-1 乃至 183-K のいずれかに格納されている画像データを読み出して、その画像データに対応する画像をフィールド 348 に表示する。

【0235】

また、表示操作指示プログラム 112 は、フィールド 352 に表示されている曲名が選択されている場合、フィールド 348 に、所定の画像がドラッグアンドドロップされたとき、ドラッグアンドドロップされた画像を選択されている曲名に対応するコンテンツに対応づける。すなわち、表示操作指示プログラム 112 は、ドラッグアンドドロップされた画像を所定の方式に変換して、サイズを調整して、減色して、画像ファイル 183 に格納して記録するとともに、記録された画像ファイル 183 の名称を、曲名に対応するコンテンツ用表示データ 221 の画像ファイル名を示すデータとして記録する。

【0236】

図 38 に示すように、表示操作指示プログラム 112 は、フィールド 352 に表示されている曲名に対応するコンテンツを再生しているとき（音声をスピーカ 24 から出力しているとき）、フィールド 348 に、出力している音声の各周波数帯域（例えば、1 オクターブ毎）の信号レベルを示す画像（いわゆる、スペクトルアナライザの画像）を表示させる。

【0237】

また、使用者の設定により、図 39 に示すように、表示操作指示プログラム 112 は、フィールド 352 に表示されている曲名に対応するコンテンツを再生しているとき、フィールド 348 に、所定の期間における、出力している音声の時間の経過に対応する信号レベルを示す画像を表示させる。

【0238】

図 40 および図 41 に示すように、使用者の設定により、表示操作指示プログラム 112 がフィールド 351 および 352 を表示させないときも、同様に、表示操作指示プログラム 112 は、コンテンツを再生しているとき、出力している

音声の各周波数帯域の信号レベルを示す画像をフィールド348に表示させ、コンテンツを再生していないとき、選択されているパッケージまたはコンテンツに対応する画像をフィールド348に表示させる。

【0239】

次に、コンテンツ管理プログラム111および表示操作指示プログラム112がパーソナルコンピュータ1にインストールされ、最初に表示操作指示プログラム112が起動されたときに実行される、登録の処理について図42のフローチャートを参照して説明する。

【0240】

ステップS11において、パーソナルコンピュータ1の表示操作指示プログラム112は、ネットワーク2を介して、予め記憶されているURLなどを参照してEMD登録サーバ3に接続する。

【0241】

ステップS12において、表示操作指示プログラム112は、EMD登録サーバ3に、登録に必要なデータ（パーソナルコンピュータ1の使用者の氏名、およびクレジット番号など）と共に、コンテンツ管理プログラム111に予め格納されているコンテンツ管理プログラム111のIDを送信する。なお、ステップS12の処理において、表示操作指示プログラム112は、EMD登録サーバ3に、登録に必要なデータと共に、表示操作指示プログラム112に予め格納されている表示操作指示プログラム112のIDを送信するようにしてもよい。

【0242】

ステップS13において、EMD登録サーバ3は、コンテンツ管理プログラム111のIDを受信する。ステップS14において、EMD登録サーバ3は、コンテンツ管理プログラム111のIDが正当であるか否かを判定し、コンテンツ管理プログラム111のIDが正当であると判定された場合、ステップS15に進み、パーソナルコンピュータ1の使用者の氏名、およびクレジット番号などを基にパーソナルコンピュータ1の使用者の登録を行うとともに、パーソナルコンピュータ1に、所定の数の認証用鍵（例えば、EMDサーバ4-1乃至4-3との相互認証に使用する）を送信する。

【0243】

ステップS16において、表示操作指示プログラム112は、EMD登録サーバ3から送信された所定の数の認証用鍵を受信する。ステップS17において、EMD登録サーバ3は、パーソナルコンピュータ1に、EMD選択プログラム131を送信する。ステップS18において、表示操作指示プログラム112は、EMD登録サーバ3から送信されたEMD選択プログラム131を受信する。

【0244】

ステップS19において、表示操作指示プログラム112は、受信したEMD選択プログラム131をコンテンツ管理プログラム111に供給する。ステップS20において、コンテンツ管理プログラム111は、EMD選択プログラム131を起動させて、処理は終了する。

【0245】

ステップS14において、コンテンツ管理プログラム111のIDが正当でないと判定された場合、ステップS21に進み、EMD登録サーバ3は、登録を行わずに、パーソナルコンピュータ1に所定のエラーメッセージを送信する。ステップS22において、表示操作指示プログラム112は、EMD登録サーバ3が送信したエラーメッセージを受信する。

【0246】

ステップS23において、表示操作指示プログラム112は、受信したエラーメッセージを表示して、処理は終了する。

【0247】

このように、パーソナルコンピュータ1は、最初に表示操作指示プログラム112を起動したとき、例えば、EMDサーバ4-1乃至4-3との相互認証に使用する認証鍵、およびEMD選択プログラム131を取得する。

【0248】

次に、図43に示すフローチャートを参照して、録音プログラム113による、CDからの録音の処理について説明する。ステップS41において、録音プログラム113は、ドライブ22を動作させ、ドライブ22に装着されているCDに記録されているコンテンツに対応するデータ（コンテンツの数、または録音時

間など)を読み出し、所定のウィンドウに、CDに記録されているコンテンツのリストを表示させる。

【0249】

ステップS42において、録音プログラム113は、CDに対応する情報を取得するボタン384がクリックされたか否かを判定し、CDに対応する情報を取得するボタン384がクリックされたと判定された場合、ステップS43に進み、CDに対応する情報の取得処理を実行する。CDに対応する情報の取得処理の詳細は、図44のフローチャートを参照して、後述する。

【0250】

ステップS44において、録音プログラム113は、所定のウィンドウに、ステップS43の処理で取得したCDに対応する情報を表示する。

【0251】

ステップS42において、CDに対応する情報を取得するボタン384がクリックされていないと判定された場合、CDに対応する情報を取得する必要がないので、ステップS43およびステップS44はスキップされ、手続きは、ステップS45に進む。

【0252】

ステップS45において、録音プログラム113は、CDに記録されているコンテンツの録音の開始を指示するボタン386がクリックされたか否かを判定し、ボタン386がクリックされていないと判定された場合、ステップS45に戻り、ボタン386がクリックがクリックされるまで、判定の処理を繰り返す。

【0253】

ステップS45において、ボタン386がクリックされたと判定された場合、ステップS46に進み、録音プログラム113は、フィールド383に曲名に対応して設定されたチェックを基にして、CDに記録されているいずれのコンテンツを録音するかを示すコンテンツ選択情報を取得する。ステップS47において、録音プログラム113は、コンテンツ選択情報を基に、選択されているコンテンツをCDから読み出す。

【0254】

ステップS48において、録音プログラム113は、コンテンツ管理プログラム111の圧縮方式変換プログラム134に、CDから読み出したコンテンツを例えば、ATRAC3などの所定の方式で圧縮させる。ステップS49において、録音プログラム113は、コンテンツ管理プログラム111の暗号化プログラム135に、例えば、DESなどの所定の暗号方式で、圧縮したコンテンツを暗号化させる。

【0255】

ステップS50において、録音プログラム113は、圧縮して暗号化したコンテンツをコンテンツデータベース114に格納させる。ステップS51において、録音プログラム113は、コンテンツデータベース114に格納したコンテンツに対応する利用条件のデータを生成して、コンテンツデータベース114に、生成した利用条件のデータを利用条件ファイル162（コンテンツデータベース114に格納したコンテンツに対応付けられている）に格納させる。ステップS52において、録音プログラム113は、生成した利用条件のデータまたはCDに対応する情報に基づき、表示データファイル182を更新する。

【0256】

ステップS53において、録音プログラム113は、CDから読み出したコンテンツをポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかにチェックアウトさせる（自動チェックアウト）か否かの設定を行うボタン385がアクティブであるか否かを判定し、ボタン385がアクティブであると判定された場合、ステップS54に進み、表示操作指示プログラム112を起動させる。

【0257】

ステップS55において、録音プログラム113は、表示操作指示プログラム112に、コンテンツデータベース114に格納したコンテンツをポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかにチェックアウトさせて、処理は終了する。

【0258】

ステップS53において、ボタン385がアクティブでないと判定された場合、チェックアウトする必要がないので、ステップS54およびステップS55の処理はスキップされ、処理は終了する。

【0259】

このように、ボタン385をアクティブとして、CDからの録音の処理を実行させれば、パーソナルコンピュータ1は、CDから読み出したコンテンツをコンテンツデータベース114に格納するとともに、自動的にポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかにチェックアウトする。

【0260】

なお、同様に、チェックボタン334がチェックされている場合、EMDサーバ4-1乃至4-3からコンテンツを受信したとき、表示操作指示プログラム112は、受信したコンテンツをコンテンツデータベース114に格納するとともに、コンテンツ管理プログラム111に、ポータブルデバイス6-1乃至6-3のいずれかにチェックアウトさせる。

【0261】

次に、図43のステップS43に対応する、録音プログラム113によるCDに対応する情報の取得処理について、図44のフローチャートを参照して説明する。

【0262】

ステップS71において、録音プログラム113は、所定のディレクトリ（例えば、ダイアログ461のフィールド404で指定される、HDD21のディレクトリ）に記録されている情報を検索する。

【0263】

ステップS72において、録音プログラム113は、ドライブ22に装着されているCDに記録されているコンテンツに対応するデータ（例えば、曲数、または演奏時間など）を基に、所定のディレクトリにCDに対応する情報が記録されているか否かを判定し、所定のディレクトリにCDに対応する情報が記録されていないと判定された場合、ステップS73に進み、フィールド401に設定された文字列を基に、CDNEWが選択されているか否かを判定する。

【0264】

ステップS73において、CDNEWが選択されていると判定された場合、ステップS74に進み、録音プログラム113は、ネットワーク2を介して、CD

This Page Blank (uspto)